

鼠径部ヘルニア修復術 治療計画表

患者 _____ 殿

医師 _____

薬剤師 _____

看護師 _____

管理栄養士 _____

開始日 _____ / _____

日付	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目
		手術まで	手術後		
到達目標	手術について不安なことがあれば聞くことができる		呼吸苦や傷部の出血や腫れ等、異常があれば知らせることができる		
点滴		2例日以降の手術の場合は朝から点滴を始めます 	翌日まで点滴をします	朝、点滴を外します	
内服	持参薬の確認をします 眠れない時は、眠剤をお渡しします	お薬は中止です ただし服用の指示があれば飲んでください	痛み止めがあります 持参薬を再開します 		
処置			全身麻酔の場合は酸素をします テープを貼りますので傷口の消毒はありません	傷部を確認します 傷の周囲に痒みがある時は声をおかけください テープの貼りかえをします	
検査				血液検査があります 	
検温	2回測ります 	朝と搬入前に測ります 	手術後、手術後30分、1時間後、2時間後に測ります 	2回測ります 	
安静度	自由です	手術室に行くまでは、お部屋でお過ごしください	手術後3時間はベッド上でお過ごしください 腰椎麻酔の場合は、体動が激しいと頭痛がおこることがあるのでできるだけ安静に過ごしてください	自由です お腹に力を入れないでください	
清潔	シャワー浴できます 	手術までに、爪を切り、化粧などは落としてください	洗面、歯磨きをお手伝いします	シャワー浴できます 	
排泄	トイレへ行けます	尿の管は手術室で入れます	尿の量を測ります 尿の管が不快な場合は声をおかけください	尿の回数をお聞きします 	
食事	夕食まで食事ができます その後は絶食です 	絶食です 麻酔科医の指示時間まで飲水可能です	術後3時間後より水分を摂ることができます 術後6時間後より食事ができます 午後の手術の方は翌朝から食事ができます	食事ができます 	
その他	麻酔科医師の診察があります 手術室の看護師より説明があります		手術後の説明があります	薬剤師からお薬の説明があります 	退院時の説明があります